

【別表】第6条関係

就業体験の内容（応募者は経験ありは○、やや経験ありは△を、右欄に記載してください）

区分	内容	備考	応募者 記載
発掘・共通整理	作業状況の記録	公的な記録となる作業日誌の作成	
	安全・体調管理	防災を意識した行動や服装、体調管理	
	道具等の管理	作業で使う器材の整理・整頓	
発掘作業	発掘作業前の準備	発掘現場の現状把握と危険箇所の点検	
	発掘作業後の片付	作業後の遺構の養生や器材・遺物等の片付	
	重機による表土等の掘削	重機オペレーターへの表土等の掘削箇所や方法の指示	
	基本層序の把握（分層）	調査範囲内の地層の堆積環境や地形の形成過程を把握する作業	
	遺構の検出	土の色調、質、粘性、含有物等を見て、遺構を見つける作業	
	遺構の新旧関係の把握	重複している遺構相互の新旧関係を判断する作業	
	半截・サブトレ・段下げ等のポイント設定と掘削	遺構埋土の把握のための調査方法を選択し、埋土を掘削する作業	
	埋土の把握と注記	遺構埋土を分層し、土層の特徴を記録する作業	
	遺構の掘削（床・壁等の形態把握）	遺構埋土を掘削して、床（底面）や壁（側面）、付属施設を検出する作業	
	遺物の取上げや仮収納	出土地点毎に遺物を取上げて、ポリ袋に必要事項を記載し、テンバコに仮収納する作業	
	測定の準備（機器や測量点等の設定）	レベルやトランシットを設置し、セクション等のポイントや水系を設定する作業	
	図面の作成	遺構図面を作成する作業	
	撮影の準備（機材の設定や清掃等）	遺構の清掃やカメラ等の機材をセッティングする作業	
	遺構の撮影	シャッタースピードや絞り、彩光を工夫して遺構撮影する作業	
（基礎整理を含む） 整理作業	遺物や記録類（図面、写真、文書記録）の記載事項の照合点検	遺構名等の記載に誤りがないか、遺物、図面、写真相互の記載内容を照合点検し、誤りを修正する作業	
	各種台帳等の作成	台帳の内容（遺物・図面・写真）別に必要十分な記載項目を設定し、のちの整理作業等に使える台帳や帳票を作成する作業	
	遺物の洗浄	遺物に付着した泥を除去する作業	
	遺物の注記	遺物に出土地点等を記入する作業	
	遺物の分類・接合	客観的な項目で遺物を分類し、接合資料の有無を確認する作業	
	土器の接着と補強・復元	セメダインCや石膏を使った接着、補強・復元する作業	
	立体物（主として土器）の実測	胎土・形態・文様・整形・焼成等の観察を含む	
	平面物（主として石器）の実測	石質・形態・剥離等の観察を含む	
	拓本の作成	胎土・形態・文様・整形・焼成等の観察を含む	
	遺構図面相互の点検修正	遺構の平面図と断面図、1/20図と拡大図等の図面を照合点検し、矛盾点を訂正する作業	
	遺構二次原図の作成	訂正後の遺構図面からトレースの下図を作成する作業	
	遺構図・遺物図のトレース	遺構図（トレース下図）をインクペンでなぞる作業	
遺構図・遺物図のレイアウト	遺構図や遺物図を配列して、キャプション、縮尺、番号を付して印刷版面を作成する作業		
原稿作成（所見整理）	遺物・図面・写真・メモを参照して遺構・遺物に関わる事実記載を行い、所見をまとめる作業		
普及	調査成果の報告	口頭や紙面等による調査成果の公表	